

# 発掘だより

2008年度 第3号

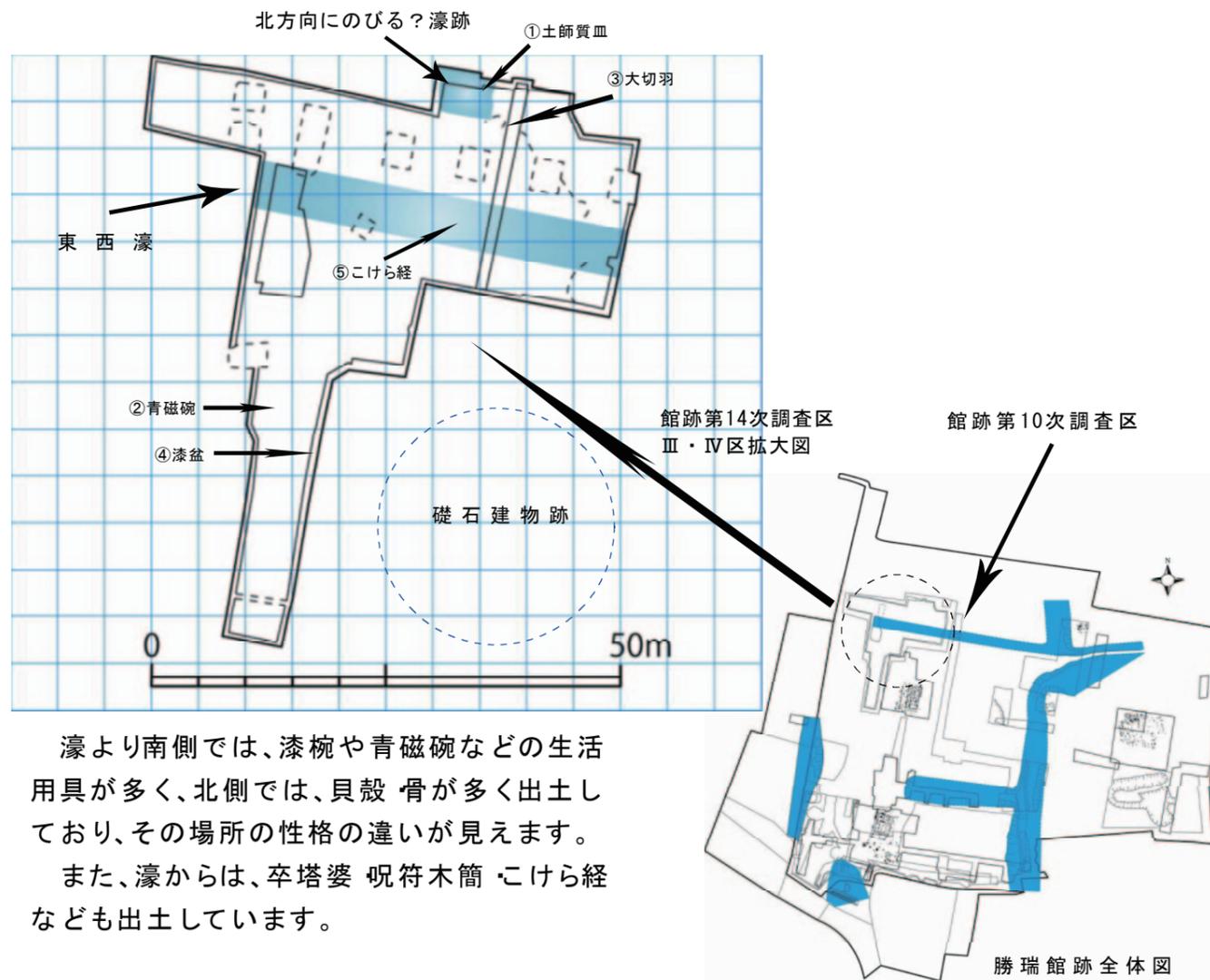
館跡第14次発掘調査を始めてから7ヶ月が過ぎました。

今回の発掘だよりでは、主にⅢ・Ⅳ区で分かってきたことの報告をしたいと思います。

館跡第10次の発掘調査で検出された東西方向の濠の続きが、Ⅲ・Ⅳ区で確認出来ました。

濠の南側の生活面は、北側より少し高くなっています。

また、この濠から北へ約8m離れた所にも、北方向にのびる可能性のある濠跡が確認されています。ここにも、もう一つ区画がありそうです。



濠より南側では、漆碗や青磁碗などの生活用具が多く、北側では、貝殻・骨が多く出土しており、その場所の性格の違いが見えます。

また、濠からは、卒塔婆・呪符木簡・こけら経なども出土しています。

## 発掘作業風景



## 14次の発掘で出土した遺物



14次発掘調査も残り少なくなってきましたが、寒い中、みんな頑張って作業をしています。今後の発掘調査をお楽しみに。

y. suzuki